

山王小だより

男子218名 女子194名 計412名

令和6年7月19日 No.14
狭山市立山王小学校



校長 市川 博康

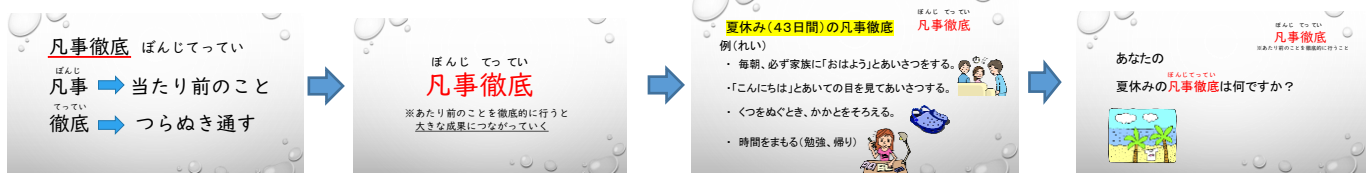
1 1学期、ご協力ありがとうございました。

令和6年度第1学期が終わりました。保護者の皆様には、子供たちのためにご協力いただき、ありがとうございました。明日から43日間の休みになります。普段できないことへの挑戦や新しいことを体験する良い機会です。元気よく有意義に過ごしてほしいと願っています。全国的に交通事故や水難事故などが増える時季です。ご家庭でも安全な生活についてのお声かけをお願いします。また、タブレット端末を自宅に持ち帰り、宿題や自主学習に活用します。家庭での使用ルールをお子様と十分に話し合っ、効果的にご活用ください。

2 終業式で話をしました ～**凡事徹底**と**交通安全**～

先日、山王中学校へ授業を参観する機会があり「凡事徹底」と廊下に大きな文字で掲示してありました。とてもよい言葉だなと思い、本日の終業式では、全校の子供たちに向けて「凡事徹底」について話をしました。小学生には、難しい言葉ですが、「**ごく平凡な当たり前のことを徹底してやり抜く**」ことの大切さと「**自分にとっての凡事徹底**」を考え、有意義な夏休みにしてほしいと思っています。大人でもなかなか凡事を徹底することは難しいことですが、凡事徹底することで、自分を見つめ直したり、準備を徹底したりすることで成功体験を積み重ね、自己肯定感が上がるといわれています。それぞれのご家庭でも「我が家の当たり前」をお子様が実践できるよう、お声がけいただけると幸いです。

また、夏は、交通事故が増える時季なので、自転車も含め、交差点を渡る場合の交通安全5つの行動「**もとみまた**」(下参照)で説明を加えながら、交通事故防止の話をしました。



- ★内野養護教諭の凡事徹底
⇒朝、昼、夜に一本一本しっかりと歯を磨く
- ★町田教頭の凡事徹底
⇒奥様に毎日「ありがとう」と感謝の言葉を使う
- ★校長の凡事徹底⇒毎日最低20ページ本を読む



交通事故防止のための5つの行動

もとみまた

- ・もしかして
- ・とまる
- ・みる
- ・まつ
- ・たしかめる



3 社会福祉体験 4年生 (7月5日: 体育館)

共通体験活動やゲストティーチャーの話から「共に生きる」ための地域の特徴や良さに気付くという目標で行われました。

あいサポートキッズ講座では、講話や質問、社会福祉協議会の方のお話、そして白杖体験をして、「お手伝いしましょうか?」「何かお手伝いできることはありますか?」の一言で、目が不自由な人は安心して歩くことができること等を学びました。

